

Municipal News

市政
ニュース

子育て世帯の負担軽減

バス通学費の補助が始まりました

4月から、市内高校にバスで通学する学生の交通費を助成します。定期乗車券を購入している場合、月5千円を超えた分を、年3万円を上限に助成。対象の方は、所定の申請書に必要事項を記入し、定期乗車券の写し、在学証明書などの写し（学生証可）を添えて企画政策課、野尻庁舎地域振興課または紙屋出張所に提出ください。申請書は、提出先で配布または市ホームページからもダウンロードできます。●問=企画政策課 (Tel.23-0456)



幼児教育の充実のために

幼児向け紙芝居と保護者向けテキストを作成しました

市教育委員会では、0歳から小学校入学までの段階の「子どもの学び」と「親の学び」を充実させるため、幼児向け紙芝居と保護者向けテキストを作成しています。紙芝居『ふたりのピクニック』

昨年発行した紙芝居「ホテルのトンネル」に続き、第二弾として「ふたりのピクニック」が完成しました。ピクニックに出かけた主人公のきょうだい、後片付けやごみについて考えます。3歳児以上を対象に、「自分にできることは自分でやってみよう」という自立心を育

むことをテーマとしています。市内の幼稚園・保育園・小学校などに配付しています。

ハートほんわか子育てBOOK 2

小学校入学前の子どもがいる保護者に向けた冊子です。子どもたちが小学校での学習や生活をスムーズにスタートできるよう、就学前からの親子の関わり方や生活習慣などについてヒントが書かれています。市内各小学校の入学説明会で新1年生の保護者に配付しています。

●問=学校教育課 (Tel.23-0424)



紙芝居「ふたりピクニック」



ハートほんわか子育てBOOK2

小林市が進める政策や事業を紹介します

東京五輪に向け、異文化交流

ドイツとの交流で地域活性化



市では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、ドイツのホストタウンとして交流事業を進めています。3月25日、26日には、ドイツのプロサッカーチーム「FSV Mainz 05」のコーチ2人を招き中学生選抜対象のサッカー教室を開催。語学学習なども行い、スポーツ・文化交流を行いました。今後も、ドイツとの交流を進めることで東京五輪への気運を高め、地域活性化につなげていきます。

小林の
わけもん
Vol.13

YOU CAN MAKE IT !!
KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介!

第31代コスモスレディ

ふくもと さき
福本 沙希 さん



まさばの桜並木通りで開催された桜まつりで、福本沙希さん(21歳)に第31代コスモスレディの委嘱状が渡されました。「コスモスレディとしての務めを通して、いろんな世界を見てみたい」と意欲を燃やしています。

もある福本さんですが、市の観光PRを行うという初めての体験に不安な気持ちもあると話します。「人前で話すのが少し苦手です。でも、緊張しすぎず小林の魅力をしっかり伝えられるように頑張ります。」

「コスモスレディとしての務めを通して、いろんな世界を見てみたい」

桜まつりで来場者に笑顔で花の苗を手渡す福本さんと松田璃奈さん。松田さんは、今年も引き続きコスモスレディを務めます。任期は来年の3月末まで



市の
魅力発信

てなんと小林特設サイトをリニューアル!

【主な変更点】

- ①移住・定住のコンテンツを追加!
- ②西諸弁ポスターに音声データを追加!
- ③イベント情報を掲載!

市の歴史や文化などの地域資源を発掘し、発信するために、平成27年にオープンした「てなんと小林特設サイト」。さらに、効果的な情報発信をしていくために主に3つのコンテンツを追加しましたので、ぜひご覧ください。

●問: 地方創生課 Tel.23-1148

Pickup Information



特設サイトでは、今後も市の魅力発信のため、さまざまなコンテンツを追加していく予定です。サイトへは、「てなんと」で検索または、QRコードからアクセスできます。

